

17時3分

津父見市議会だより

第 76 号

令和4年2月 定例会
令和4年5月1日 発行

編集発行
大分県津久井市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です



関係者以外
立入禁止
DO NOT ENTER
AUTHORIZED PERSONS ONLY

- ◎ 令和4年度の予算…………… P 2
- ◎ 市政を問う(一般質問)…………… P 8
- ◎ つくみの宝…………… P16

堅徳小キラキラ児童クラブ

※撮影時のみマスクを外しています

令和4(2022)年度 一般会計当初予算

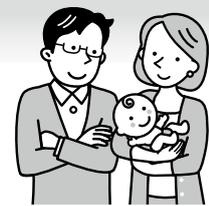
前年度比12.7%増 111億

主要事業の紹介

〇〇〇押し!



応援します! 新しい命



妊婦・赤ちゃんスマイル応援事業

新規

子育て世帯応援事業 令和4年度中に妊娠が確認できた方、または令和4年度中に出産した方に対し、5万円分の商品券を給付します。

継続

妊婦さん応援事業 令和4年度中に母子手帳の交付を受けた方に対して、2万円を給付します。

継続

赤ちゃんスマイル応援事業 ... 令和4年4月2日から令和5年4月1日までに生まれてくる新生児に対して3万円分の商品券を給付します。

船・バスにも使えるようになりました!

後期高齢者外出応援事業

…1,745万4千円

75歳以上の高齢者の方に対して、外出を応援するため、タクシーやバス、船の利用を支援します。1人あたり 5,000円(500円券×10枚)を支給します。



特別会計65億6,907万円(介護・国保など)

3,200万円



新しい船出へ!

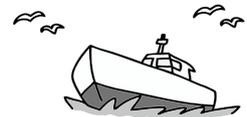
保戸島航路事業特別会計

1億 1,944万 7千円



やま丸

保戸島航路について、令和4年10月より、市が運航事業を引き継ぐことによって、島民の移動手段並びに離島振興の基盤確保をめざす。



一人ひとりに 応じた支援を!



小中学校特別支援員配置事業

…1,157万8千円



学校生活の中で何らかの支援を必要とする児童・生徒のため、小中学校に特別支援員を10名配置します。



津久見小学校 ICT 授業
(本事業とは関係ありません)

四浦に新しい風を!

企業誘致～旧仙水小学校校舎活用事業

企業誘致促進事業補助金
…1,500万円

上限1,500万円。建物費、設備費、通信回線等の新設・敷設替え、広告宣伝等



旧仙水小学校

新庁舎建設は次のステップへ!



新庁舎建設予定地

新庁舎等建設事業 … 1億1,157万1千円

新庁舎実施設計等業務委託料
…1億780万円

新庁舎オフィス環境整備設計業務委託料
…………… 66万円

大分県建築行政業務支援業務委託料
…………… 282万円など

基本計画

令和3年1月策定



基本設計

令和4年3月策定



実施設計

令和4年度策定予定

新築の夢を ～「ルポ鬼丸」販売へ!

鬼丸地区宅地造成事業

鬼丸地区住環境整備事業負担金
…2,141万5千円(令和4年度分)

鬼丸地区の市営住宅跡地を、津久見市土地開発公社が「ルポ鬼丸」として宅地造成します。

1区画70坪～100坪を13区画整備、販売する予定です。



市営住宅跡地

安心・安全の 集会所へ!

地区集会所等感染症
対策補助金
…1,450万円

各地区で安心・安全に健康づくりや介護予防等の活動を行うため、地区集会所や自治公民館等で新型コロナウイルス感染症対策を行う事業に補助金を交付します。

人も車も通りやすい道へ!

市道岩屋線道路改良事業 … 3億2,500万円

- 市道岩屋線拡幅工事
- 新港橋架替工事（激特関連事業）

道路の幅員5mを12mに拡幅し、両側に歩道を設置するものです。



市道岩屋線



ゴミ収集



ドリームフューエルセンター



佐野清掃センター

変わる 津久見市の ゴミ処理

ごみ中継施設整備事業
… 2億5,189万6千円

(契約額6億489万円のうちの令和4年度分)

市内で収集した可燃ごみを積み替える中継施設を、ドリームフューエルセンター建屋内に整備する事業。

中継施設で大型パッカー車に積み替え、大分市の清掃工場へ運搬します。



2027(令和9)年から、新環境センター(大分市戸次に建設)へ運搬する予定です。

新しい 学びの場へ!

中学校統合事業～校歌制作を伊勢正三氏に依頼

令和6年度の新設中学校の開校に向け、第一中学校校舎長寿命化工事のほか、必要な事業を実施する。

校舎長寿命化工事（大規模改修）…… 4億9,600万円

校歌制作業務委託料（伊勢正三氏に依頼）… 264万円

2月定例会 会期：2/28~3/18 (19日間)

総務常任委員会

●津久見市特別会計条例の一部改正について
説 民間事業者であるやま丸が運営する保戸島離島航路事業を、津久見市が引き継ぎ維持するため、特別会計を設置します。
結 全会一致で可決しました。

●津久見市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
説 年金担保貸付事業の廃止のための国の法改正に伴い、消防団員等公務災害補償を受ける権利を担保とする特例を削除する改正を行います。
結 全会一致で可決しました。

●津久見市消防団条例の一部改正について
説 本市に勤務する者で、本市消防団に入団を希望する者を受け入れできるように、入団資格の枠を広げ、団員数を確保するため、改正を行うものです。
結 全会一致で可決しました。



消防団放水写真

●津久見市特別職の常勤職員の給与に関する条例の一部改正について
 ●津久見市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
 ●津久見市職員の給与に関する条例等の一部改正について
説 令和3年の人事院勧告、大分県人事委員会勧告を受け、令和3年11月8日の津久見市特別職報酬等審議会の答申に基づき、特別職（市長・副市長・教育長）と議員の期末手当を0.05ヵ月分減額します。また、一般職の期末手当を0.15ヵ月分減額します。

結 反対討論があり採決の結果、賛成多数で可決しました。

社会文教建設常任委員会

●津久見市県営土地改良事業費分担金徴収条例の制定について
説 長日釜戸（かまど）地区、中田瀬戸石（せどいし）地区の県営の土地改良事業の分担金について、現行の分担金条例では市営事業のみの内容になっているため、令和4年度から県営事業の分担金も徴収可能になるように新たに条例を制定するものです。
結 全会一致で可決しました。

●津久見市土地改良事業費分担金徴収条例の一部改正について
説 「津久見市県営土地改良事業費分担金徴収条例」の制定に合わせて、徴収方法の見直しや関係する事業の明文化等、所要の改正を行うものです。
結 全会一致で可決しました。

●津久見市立学校条例の一部改正について
説 新設中学校開校に向けた準備で、一中と二中を統合し、令和6年4月1日に開校予定の新設中学校の校名を「津久見市立津久見中学校」に定めるものです。
結 全会一致で可決しました。

●津久見市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
説 市営住宅の一部について、入居要件を緩和し、単身者でも入居可能とする改正を行います。
結 全会一致で可決しました。



市営住宅(岩屋口アパート)

●津久見市国民健康保険税条例の一部改正について

説 令和4年4月から実施する、未就学児に係る均等割額の5割軽減措置に関し、国民健康保険加入世帯の子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、津久見市の独自施策として、全額免除する改定を行うものです。

結 全会一致で可決しました。

●津久見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説 特定教育・保育施設等の国の基準の一部が改正され、事業者等の書面の作成、保存等について、デジタル方式での記録による対応も可能とする等の改正を行うものです。

結 全会一致で可決しました。

●指定管理者の指定について（津久見市臨海観光交流施設多目的広場：つくみイルカ島サイドパーク）

●指定管理者の指定について（津久見市観光交流館：つくみマルシェ）

説 指定管理者として、津久見市観光協会を指定するもので、期間は1年間です。

結 全会一致で可決しました。

●公有水面埋立てに関し意見を述べることに
ついて

説 堅浦地区において、道路用地（県道大泊浜徳浦線の拡幅等整備）、護岸用地、ふ頭用地として、7479.77m²の埋立てをすることにつき、大分県知事に対し「別段支障のないものと認められるので異議ありません。」と意見を述べることに
ついて議会の議決を求めるものです。

結 全会一致で可決しました。



●工事請負契約の締結について（ごみ中継施設整備工事）

説 ごみ中継施設整備工事につき、荏原環境プラント株式会社九州支店と、請負額6億489万円で工事請負契約を締結するものです。（工期は令和5年9月15日までの予定）

結 全会一致で可決しました。

議案の賛否表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

○：賛成 ●：反対 棄：棄権 欠：欠席

| 議案名 | 島田勝 | 倉原英樹 | 丸木一哉 | 菊池正一 | 井戸川幸弘 | 黒木章三 | 高野至 | 塩崎雄司 | 谷本義則 | 黒田浩之 | 宮本和壽 | 高野幹也 | 知念豊秀 | 西村徳丸 |
|--------------------------------------|-----|------|------|------|-------|------|-----|------|------|------|------|--------|------|------|
| 令和4年度一般会計予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 長 | ● | ○ |
| 令和4年度津久見市後期高齢者医療特別会計予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ● | ○ |
| 令和4年度介護保険事業特別会計予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ● | ○ |
| 津久見市特別職の常勤職員の給与に関する条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ● | ○ |
| 津久見市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ● | ○ |
| 津久見市職員の給与に関する条例等の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ● | ○ |

市政を問う 一般質問

3月8日(火)・9日(水)
9 議員が登壇 傍聴者延べ 19 名



顔写真横のQRコードから各議員の一般質問の動画をご覧ください。

津久見市議会録画映像インターネット配信▷ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

人口減少対策は

くろだ ひろゆき
黒田 浩之



問 令和2年国勢調査人口は16,100人で、平成27年の17,969人から1,869人(10.4%)減少していますが、対策は

答 若い世代が住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを目指し、人口ビジョン、津久見市総合戦略などにより、様々な施策を実施してきました。

特に、住宅施策や賑わいの創出、子育て支援や未来を担う子どもの教育及び教育環境の充実、創業支援や企業誘致に取り組むとともに、津久見出身や津久見に「ゆかり」のある方々に津久見の暮らしの情報を提供し続ける取り組みを進めています。

「津久見市グランドデザイン構想」とは

問 市役所新庁舎や街なか観光拠点の整備も含めて、グランドデザイン構想が目指す津久

見の未来は

答 第5次津久見市総合計画に掲げる将来像『誇りと自信に満ちたまち「津久見」～笑顔と活力あふれる定住拠点～』に基づき策定しています。

グランドデザイン構想では、JR津久見駅からおおむね半径1km以内の市内中心部を、新たに都市づくりの拠点となるエリアと位置づけ、今後10年以内に取り組む必要がある事業を整理し、将来イメージ図を掲載しています。

市中心部の将来像を「津久見の顔となるにぎわいと活力を創造するまちづくり」と掲げ、将来の市中心部の都市づくりの指針とすることを目的とした構想と位置づけています。

将来像の実現に向け、市民と協働で取り組んでいきます。

津久見高校の育成・支援は

にしむら とくまる
西村 徳丸

問 令和4年度最終志願状況では、41人の定員割れで、津久見高校の危機と認識しています。

定員割れが続くと統合対象校となります。

津久見高校が統合対象校となって廃校とならないよう、市民を挙げて存続のための運動を喚起し、具体的な施策を講じることが緊急かつ重大な解決すべき課題と考えています。

津久見高校の発展が津久見市の発展であるとの認識を持つことが大切です。

公営塾は、玖珠町が開設し、国東市が開設予定です。残された時間はあまりないですが、津久見市で開設可能か、検討が必要です。

硬式野球部が活躍することで、津久見市全体の活力と元気を与えてもらえるためにどのような支援が必要か、高校と協議します。

農地を流動化する仕組づくりは

答 津久見市のみかん栽培は古い歴史がありますが、現在は最盛期の10分の1まで減少しています。これ以上減少させられません。

果樹栽培は苗木を植えて収穫まで長い年月が必要です。よほどのことがない限り作り続けます。

条件の良い園地は、荒らすことなく次の担い手に継承するまでの期間、管理する中間管理の仕組みが必要です。

津久見市では、中間管理作業受託組織「津久見サンクシード」を立ち上げました。

堅浦のサンクイーン園を管理していますが、4月から30代の女性が継承します。

今後はこの組織を強化し、技術を学べたり、農作業を請け負える農作業受託組織として確立していきます。また、大分県中間管理機構とも連携しながら農家を増やす取り組みをしていきます。

これからの「津久見市観光」の活性について

しおさき ゆうじ
塩崎 雄司

問 来訪者が滞在時間を延長して、いかに楽しみ、お金を使ってもらおうかについて

答 「第2期津久見市観光戦略」に基づいて、商品の開発促進、食観光の推進、市内周遊促進に向けた魅力ある拠点整備促進、消費者の利便性向上のためのデジタル化などを、国や大分県などの交付金、補助金を財源として活用し推進することによって、来訪者の方に楽しみながら消費していただくことが、ひいては滞在時間の延長につながると考えています。目標達成に向けて、津久見市観光協会をはじめとした各関係団体と協力し、取り組みを行なっていきます。

将来を見据えた、新たな産業の創出に向けて

研究機関と連携し、新製品の開発や企業誘致に取り組んでいますか

答 本市においては、企業立地の促進、雇用機会の拡大等への支援による産業振興を図るために、「津久見市企業立地促進条例」による設備投資助成金や雇用促進助成金、社宅整備助成金、更には市内での新規創業を促進し、中心市街地の活性化を図ることを目的とした創業支援事業補助金等による事業者支援や新規創業支援を行なっています。企業誘致も大規模事業者だけではなく、大きな施設を必要としない小規模事業者も対象となりますので、関係者との連携のもと、土地や空き家の実態把握と有効活用に取り組み、今後も積極的な事業推進に努めていきます。

問 地域資源を有効に活用し、企業や大分県、

保戸島唯一の医療機関の今後は

しまだ まさる
島田 勝



問 新年度からの体制と運営について

答 保戸島診療所は、新年度から市医師会の会員である、加納通人医師が院長に就任します。加納医師は、鹿児島県の薩摩川内市下甕島にある離島の診療所に2年間在籍し、家業継承後も年4回の診療のために33年間通い続け、へき地医療に貢献した実績があります。診療科目は内科、眼科です（※3月時点）。一方、診療所の運営については、保戸島地区の人口減少に伴い患者数の減少が医業収入の減少へとつながり、非常に厳しい運営が続いています。今後も市医師会と連携しながら、健全な経営状況に向けて取り組んでいきます。

住み慣れた地域でいつまでも健康に

問 高齢者の通いの場について

答 本市の高齢者の通いの場は、運動系のものや文化系のものなど、「生きがいや楽しみを目的と

した活動」「交流を目的とした活動」「心身機能維持を目的とした活動」に多くの高齢者が参加し、住民主体の活動が行われています。しかし、コロナウイルス感染症の影響が長期化し、感染対策を行いながら開催してきた地域もありますが、いまだ再開できていない地域もあります。

問 withコロナに向けての新たな取り組みについて

答 感染症対策を行うことはもちろんですが、一定の距離を保てるレクリエーション、デジタル機器を活用した脳トレやeスポーツ、津久見中央病院の医師やリハビリ専門職による介護予防と健康意識を高める健康講話など取り入れ、参加者の状況や感染状況に合わせた新しいメニューに取り組みます。

その他、フレイル予防、出張シニアサポート事業について質問しました。

新庁舎建設の財源と建築費は どうなっているか？

まるき かずや
丸木 一哉

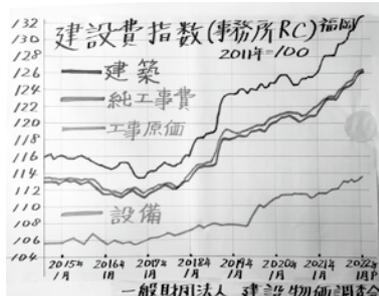


問 建築費用は、いくらぐらいになるのか

答 現時点での建築物価の水準比較や県内の事例を参考とした規模等による概算工事費としては、消費税を含み26億1,000万円から最大で32億3,000万円と試算していますが、経済情勢の変動により、更なる増減も考えられます。

問 多額の借金返済に伴う、市民生活への影響をどう考えているか

答 財源については、令和3年9月に有利な地方債である緊急防災・減災事業債の適用が可能となりました。借金金額は、約23億5,000万円程度となり、交付税算入としての財源は、70%相当で、約16億5,000万円程度



となります。残りの事業費には、一般単独事業債と庁舎管理建設推進基金等の活用を予定しています。返済計画については、安定的な財政運営ができるように10年から30年以内で検討していきたいと考えています。今後についても、全体の財政運営や市民生活へ支障のないよう進めていきます。

問 新庁舎完成後、現庁舎（築63年）はどのようにするのですか

答 現庁舎や市営グラウンドの一体的な活用も含めて、地元住民や多くの関係者・団体等の御意見も伺いながら、幅広く検討していきたいと思っております。

問 こわすのですか、使い続けるのですか

答 現在のところ、こわすのかそのままなのかは、決めていません。

津久見市のハラスメント防止対策は

ちねん とよひで
知念 豊 秀**問** ハラスメント発生件数は**答** これまで、申立て件数はありません。**問** コンプライアンスの周知徹底は**答** DVDの視聴や専門講師による研修会も行ってきました。管理職には、ハラスメントの共通認識や意識の向上を図っています。**問** プライバシー保護、事案の対応、再発防止対策は**答** 関係者のプライバシーの保護、秘密の保護を徹底し、相談体制をとっています。対応は、事実関係の確認後、聴取記録を苦情処理委員会で審査し、ハラスメントと判定された場合、被害者の不利益回復やメンタルケア、関係改善援助、人事異動の配慮等を行い、ハラスメントの行為者は懲戒処分の対象となります。発生事例がないため防止事例はありませんが、今後とも意識の向上に努めます。

特別支援教育支援員について

問 市内小中学校の支援対象の児童生徒数は**答** 支援対象の児童生徒数は、40人です。**問** 10年前との人数・割合は**答** 平成23年度は、支援対象の児童生徒数は23人で、支援員の配置数は全体で7人でした。**問** 現場から、増員要望が出ています。増員の予定は**答** 津久見市は、NPO法人やまびこクラブと業務委託契約を結び、派遣しています。現在、特別支援と異なるスクールサポートスタッフや学習指導員も各学校に配置しています。**問** 今後、現場へ出向き実態に合った派遣を要望します

その他、臨時特別給付金等質問しました。

津久見市の将来の見通しを問う！

くらはら ひでき
倉原 英 樹**問** 基本設計(素案)の前会議との変更点は**答** ①平面計画の1つとして、延べ面積を6,280㎡から6,000㎡へ規模を圧縮しました。②避難スペースを4階の防災センター部分や議場などに計画して、合計で1,050㎡確保しました。③機械設備関係を5階に集約し、一部5階建てとしています。④2階の窓口カウンターを中央に配置し、窓口カウンターを増やし、市民サービスの向上につなげます。⑤1階にトイレが無かったためバリアフリートイレを含むトイレを設置し、2階以上のトイレは、東側と西側に配置し、利便性の向上を図ります。⑥東側と西側に1基ずつ計2台のエレベーターを配置する計画から東側1基に集約することで、インシヤルコストとランニングコストの圧縮を図っています。**問** 新庁舎を建設することで、新たに考えられるランニングコストについて**答** 免震装置のメンテナンスコストとして、年間150万円程度と算出しています。エレベーターを2基から1基にする効果として、インシヤルコストは、約2～3,000万円の削減、ランニングコストは、法定点検等で、約100万円程度の削減となります。**問** 新設中学校開校後の第二中学校の利活用について**答** 現第二中学校校地については、有効活用を望む声や地域住民、卒業生等からの注目度も大きいと想定していますので、津久見・下青江地域の重点施策として掲げています。

老朽化している市公民館からの公民館機能の移設、生涯スポーツの活用、さらに、民間事業者の店舗や事務所としての活用等も検討していくこととしています。

他に公民館活動について質問しました。

通学路沿いの古い危険なブロック塀 などへの取り組み強化を!!

いどがわ ゆきひろ
井戸川 幸弘



問 平成30年6月の大阪北部地震で登校中の女子児童が倒れたブロック塀の下敷きとなった事故により、津久見市でも、学校施設などの古い塀を金網に変えるなどの対策が取られ、毎年ブロック塀などの除却に関する補助金の予算が設けられています。しかし、老朽化したブロック塀は大半が個人の住宅に由来するものなので、なかなか対策が進んでいないのが実情です。市としての取り組みは

答 令和元年度に「津久見市危険ブロック塀等除却事業補助金」を新設し、補助実績は令和元年度が3件、令和2年度が2件、令和3年度が2件の予定です。令和2年度には県臼杵土木事務所と合同で千怒地域の通学路沿道において、老朽化したブロック塀を所有している自宅を訪問し、木造耐震化診断やブロック塀の除却補助制度などの啓発活動を行いました。今後は教育委員会や学校と連携し、通学路沿道の危険なブロック塀などの

実態把握に努めるとともに、補助制度などの周知や啓発活動を効果的に実施したいと考えています。

特殊詐欺被害防止の取り組みについて

問 津久見市では臼杵津久見警察署などと連携して、様々な特殊詐欺被害防止の取り組みをしていただいた結果、大分県内でも特殊詐欺被害の発生が少ない地域です。しかし、特殊詐欺の手口は巧妙化しており若い世代でも被害にあいます。成人年齢が18歳に引き下げられることから、今後の市の取り組みは

答 成人年齢が18歳に引き下げられることから、消費者トラブルに巻き込まれる可能性があります。被害防止対策として啓発チラシを作成し、連絡報で回覧を予定しています。また、不幸にも被害に遭われた場合には、相談者に寄り添った対応を行います。今後も特殊詐欺などに対し警察や関係機関、地域の方々と連携し犯罪の未然防止に努めます。

歳入を増やす対策を

たにもと よしのり
谷本 義則



問 「個人版」ふるさと納税の実績は

答 ふるさと納税は、自分が応援したい自治体に「寄附」をし、所得税や住民税の控除があり、金額に応じた返礼品もあり、徐々に制度が知れ渡りました。津久見市への寄附件数と金額は次の通りです。

| | | |
|---------|------------|----------------|
| 平成30年度 | 2,096 件 | 約 4,490 万円 |
| 令和元年度 | 6,362 件 | 9,214 万円 |
| 令和2年度 | 15,252 件 | 約 2 億 1,765 万円 |
| 令和3年度 | 11,067 件 | 約 1 億 6,464 万円 |
| (2月末まで) | | |
| 4年間合計 | 約 35,000 件 | 約 5 億 1,900 万円 |

問 「企業版」ふるさと納税の取り組みは

答 この制度は、平成28年に創設され、企業が自治体の地域再生計画の事業に関連する寄附を行った際に、法人関係税から税額を控除する制度です。寄附する企業にとっては、支出を伴っ

た上でも、その寄附が「自社が果たすべき社会的責任等に合致するか」が判断基準になると思われます。それだけに企業版ふるさと納税で支援いただくためには、自治体の熱意や事業への理解が重要です。商工会議所をはじめ経済界と連携し、各方面への働きかけを行い支援いただけるよう進めています。市長自ら企業を訪ね事業を説明する、トップセールスなども検討します。歳入対策は重要な課題ですので、個人のふるさと納税と併せ、企業版ふるさと納税に積極的に取り組みます。

移動期日前投票所の検討の進展は

問 半島部等に出向く投票所の開設の進展は

答 移動しての投票所の開設は、色々な課題があり、進んでいません。他地域との公平性も考慮しながら、課題や要望があれば地区と相談し、投票環境の向上に努めていきます。

各種団体との意見交換会

〈津久見商工会議所との意見交換会〉

日 時：1月17日(月) 13:30～
場 所：津久見商工会議所大会議室
参加者：津久見商工会議所 13名
市議会議員 13名
テーマ：議員定数について
市庁舎建設について



津久見商工会議所との意見交換会

〈津久見市連合PTAとの意見交換会〉

日 時：3月22日(火) 18:30～
場 所：津久見市民図書館会議室
参加者：津久見市連合PTA 9名
市議会議員 8名
テーマ：議員定数について

〈津久見市区長会との意見交換会〉

日 時：3月25日(金) 15:30～
場 所：津久見市民会館会議室
参加者：津久見市区長会 30名
市議会議員 14名
テーマ：議員定数について

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

3月18日の本会議で、次の通り「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を、全会一致で可決しました。

津久見市は、核兵器の廃絶と人類永遠の平和の願いを込めて、昭和63年6月に「非核平和都市」とすることを宣言している。

2月24日、ロシアはウクライナへの侵攻を開始し、幼い子どもを含め、罪のない市民にまで多くの死傷者が出ている。

今回のロシアによる一方的なウクライナへの侵攻は、ウクライナの主権と領土を侵害し、ウクライナ国民が平和のうちに生存する権利を侵害するものであり、また、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすもので、武力による威嚇及び武力の行使を禁ずる国連憲章に明らかに違反する行為であり、このような力による一方的な現状変更は断じて認められない。

また、この軍事侵攻が続くと、原油価格の更なる高騰、穀物価格の上昇による物価高など、世界経済への深刻な影響、ひいては、市民生活への影響も懸念されるところである。

本市議会は、ロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻に強く抗議するとともに、ロシアに対し、武力攻撃の即時停止とウクライナからの即時撤収により、ウクライナ国民が平和のうちに生存する環境を回復することを強く求める。

6月定例会 のご案内 (予定)

6月13日(月) 開会
21日(火) 一般質問
22日(水) 一般質問

6月23日(木) 常任委員会
24日(金) 常任委員会
30日(木) 採決・閉会

私たちが考える“つくみ”の活性化

～ オリジナルグッズの提案を議会で ～

津久見高校普通科1年生との意見交換会&議会体験学習会

2月25日(金)津久見高校普通科1年生35人が津久見市議会を訪れ、議員との「意見交換会&議会体験学習会」を行いました。6つのグループに分かれ、津高生が考えた「つくみオリジナルグッズ」について、議員との意見交換を行った後、本会議場で議会体験学習会を行いました。

緊張感あふれる議場。グループの代表が発表し、市長役・議長役・課長役の津高生が発言。「本物」の議員さながら、良い交流の場となりました。



議員の質問にも、ていねいに説明



タブレット端末を使って、グッズを説明



提案された「オリジナルグッズ」

- * A グループ … 「ペンケース」
- * B グループ … 「ドルフィンカップ」
- * C グループ … 「セメント工場のトートバッグ」
- * D グループ … 「ミカン石鹸」
- * E グループ … 「ネックレス・ピアス」
- * F グループ … 「セメント工場スノードーム」



議員席と執行部席に分かれて着席



生徒代表あいさつを述べる、高木諤さん

3月18日 議員研修会

ハラスメントのない街 津久見市に!

『知っておきたい ハラスメントの基礎知識』

講師： 社会保険労務士 しのはら たけし 篠原 丈司 氏



3月18日(金) 議員研修会を開きました。
研修テーマは「ハラスメント」について。日常的に当たり前前とと思っている言動について考えさせられる内容でした。

アンコンシャス・バイアス(思考の轍)
わだち

「無意識の偏見」

- * 来客時のお茶出しは女性の仕事だ。
- * 男性は子どもが生まれても残業できる。
- * 成果が出ないのは、労働時間が足りないからだ。

セクシュアル ハラスメント

- 「男のくせにだらしない」
- 「この仕事は女性には無理」
- 「結婚」「体型」「服装」などに関する発言
- 親しさを表すつもりの方の言動であっても、本人の意図とは関係なく相手を不快にさせてしまう場合がある。

マタニティ ハラスメント

妊娠・出産・育児休業・介護休業の申し出や取得を理由とする不利益取扱い。

パワー ハラスメント

職場において行われる優越的な関係を背景とした言動。相当な範囲を超えたものにより、就業環境が害されること。

ダブルバインド(二重拘束)

2つの矛盾した指示や命令をすることで、相手に強いストレスがかかる状態。(親子の関係など)

- * 着る服は自分で選びなさい
→ こっちにしなさい!
- * みんなと仲良くしなさい
→ お母さんは〇〇ちゃん嫌いだな～



ようこそ 津久見市議会へ

高校生の視点で津久見の活性化を考える

2月25日(金) 津高生との意見交換会&議会体験学習会～関連記事は、14ページに記載



☆ つくみの宝

堅徳小キラキラ児童クラブは、堅徳小学校の敷地内にあり、設立して17年目になります。平日の放課後、土曜日、長期休みの児童の支援をしています。クラブでのこどもたちは、宿題をしたり、思いっきり外で遊んだりして毎日を過ごしています。1年生～6年生の年齢の異なるこども同士が関わりを持つことで、時にはうまくいかない事や間違える事もあるけれど、こどもたちは、人生の経験値を日々積み重ね成長していきます。そんなこどもたちのはじける笑顔が何よりも私達支援員のモチベーションに繋がります。それぞれの個性を

大切に育み、ひとりひとりが花を咲かせるその日まで、微力ながら何か少しでも、お手伝いのできればと考えています。「ただいまー。」と笑顔で帰って来るこどもたちに元気をもらいながら、「いつもこどもをまんやかに」という気持ちを忘れずに日々の支援に繋げていけるよう、心掛けています。

